

# がんばれホッケー日本代表

## 奥出雲町から3名が選出

今年秋に開催されるホッケーワールドカップの男女日本代表各18選手が(社)日本ホッケー協会から発表され、奥出雲町から小櫻千奈美さん(横田高校3年)、山本由佳理さん(ソニー一宮)、三澤孝康さん(山梨学院大学)の3名が選出されました。

小櫻選手は高校生では唯一の代表選手となり、173センチの長身を生かしたプレーが持ち味で、7月に開催された世界ユース大会にも出場しました。

山本選手は、日本女子が初出場したアテネオリンピックの代表選手、三澤選手は大学ホッケー界の中心選手でともに予選大会に続き選ばれました。

3名の選手は、奥出雲町はもとより日本の期待を背負い世界の舞台で戦います。

ホッケーワールドカップは、男子が9月6日から17日までドイツのメンヘングラッドバッハで、女子が9月27日から10月8日までスペインのマドリードでそれぞれ開催されます。



▲ 活躍が期待される小櫻さん

## 新しいホッケー場で熱戦

## 中国小学生ホッケー交流大会

第二十三回中国小学生ホッケー交流大会が七月十五日、十六日、三成公園ホッケー場で開催されました。

ホッケー競技の底辺拡大と児童相互の交流を深めるために始められたこの大会に、今年から山口県、広島県からも出場があり、中国五県から四十一チームが参加しました。

今年、全国レベルの大会に対応できる人工芝に張り替えられたホッケー場で、児童達は試合終了のホイッスルが鳴るまで元気にプレーしました。また会場にはプレーする選手を応援しようと、多くの保護者、友達等が訪れ、盛大な大会になりました。

### 成績

#### ●男子一部

優勝 横小ストライカーズ

準優勝 高田オクラホマミキサーIII

#### ●男子二部

優勝 広島ホッケースポーツ少年団

準優勝 馬木ファイターズ

#### ●女子一部

優勝 馬木ウイング

準優勝 郡家西ホッケースポーツ少年団

#### ●女子二部

優勝 みのりホッケースポーツ少年団

準優勝 馬木ちびっ子ハッピーズ

(学年、経験年数等により、五、六年生中心のチームが一部、それ以外は二部)



▶ 熱戦を繰り広げる小学生



▲ 社会人大会の様子

## 男子第八回・女子第七回中国社会人ホッケー選手権大会

七月二十二日、二十三日の両日には、男子第八回・女子第七回の中国社会人ホッケー選手権大会が三成公園ホッケー場で開催されました。

島根県からは、男子日本リーグで活躍するセルリオ島根、女子西日本リーグに参戦しているニッポークラブがそれぞれ出場しました。

セルリオ島根は、日本トップレベルのスピードと技術で他チームを圧倒し見事優勝、ニッポークラブもよく健闘し準優勝しました。

この結果、セルリオ島根は十月に秋田県で開催される全日本社会人ホッケー選手権大会への出場権を獲得しました。全国大会でも活躍が期待されます。